

SWX2322P-30MC Firmware

主なアップデート内容

V2.08.03

脆弱性対応

- SSHに関する脆弱性(CVE-2023-48795)に対応しました。

仕様変更

- IGMP スヌーピング機能の改善
 - 映像切り替え時の一時的な途切れやブロックノイズを防止するため、以下の改善を実施しました。
 - クエリアが GSQ (Group Specific Query)を受信した際、配下のレシーバーへその GSQ を転送するようにしました。
 - IGMPv3 (SSM) 環境において、BLOCK_OLD_SOURCES 受信でソースリストが空になった場合、fast-leave が有効な VLAN では即座に該当マルチキャストグループから離脱するようにしました。
 - スイッチ接続ポートの判定方法を、LLDP 基本管理 TLV の「System Capabilities」から「Enabled Capabilities」に変更しました。
- SD カードマウント状態の表示
 - show environment コマンドで MicroSD カードのマウント状態を表示するようにしました。
- Web GUI 保守メニューの更新
 - Web GUI の [管理] → [保守] → [コマンドの実行] 画面を削除しました。
- show environment 出力の分類表示
 - show environment コマンドの出力をカテゴリー別に表示するようにしました。
- L2MS 通知機能の強化
 - L2MS が電源モジュールからの通知に対応しました。
 - LAN マップ通知・履歴
 - メール通知
- ダッシュボードトラフィック情報グラフ上限の変更

- Web GUI ダッシュボードのトラフィック情報グラフ上限を 10Gbps から 100Gbps に引き上げました。
- show environment に Device ID 情報を追加
 - show environment コマンドに Device ID 情報を追加しました。
- LLDP による Dante 最適設定の見直し
 - LLDP 経由で適用される Dante 最適設定の内容を見直しました。
 注意事項: この設定は関連項目がすべて工場出荷状態の場合にのみ適用されます。今回のリリースで出荷時状態の一部が変更されたため、旧リリースで設定保存(例: パスワード変更)があった場合には適用されないことがあります。その場合、cold start コマンド等で工場出荷状態に戻す必要があります。
- セキュリティー強化
 - username および enable password コマンドのパスワード最小文字数を 8 文字に変更しました。
 - 既存ユーザーのパスワードが 8 文字未満の場合、以下ようになります:
 - 特権ありユーザー: ログイン時にパスワード変更が強制されます。
 - 特権なしユーザー: ログインが出来なくなります。
- Web GUI ログイン画面の更新
 - 管理者ユーザーが 8 文字未満のパスワードの場合、ログイン時にパスワード変更画面が表示されます。
 - 一般ユーザーが 8 文字未満のパスワードの場合、Web GUI へのログインが出来なくなります。
 - パスワード変更画面および [管理] → [アクセス管理] → [ユーザーの設定] 画面では、8 文字未満のパスワードが設定できません。
- コマンド実行メニューでの禁止コマンド追加
 - Web GUI の [管理] → [保守] → [コマンドの実行] において、以下のコマンドを禁止しました:
 - username
 - no username
- UI およびヘルプ文書の改善
 - 複数のユーザーインターフェース改善およびヘルプ文書の見直しを行いました。

バグ修正

- タグ VLAN 設定画面の VLAN 選択不具合
 - 確認画面から戻った際、トランクに設定した VLAN がネイティブ VLAN として選択可能になる不具合を修正しました。

- 時差設定のタイムゾーン表記の不整合
- [管理] → [本体の設定] → [時差設定] におけるタイムゾーン表記のゆれを修正しました。
 - 以下タイムゾーンを追加しました: GMT-4:30、GMT-3:30、GMT+3:30、GMT+4:30、GMT+5:30、GMT+5:45、GMT+6:30、GMT+9:30。
- IGMP レポートのチェックサム不具合
 - IGMP レポート末尾に余分なバイトが付与され、転送パケットのチェックサムが不正になる不具合を修正しました。
- ProAV プロファイル設定における未適用コマンド
 - Dante プロファイル二重化設定時に spanning-tree bpdu-filter enable および l2ms filter enable コマンドが適用されない不具合を修正しました。
- IGMPv3 (SSM) デコーダー停止不具合
 - 対向側にクエリアが存在する IGMPv3 (SSM) 環境で、1 台のデコーダー停止が同一グループの他のデコーダーも停止させる不具合を修正しました。
- VLAN 削除後の経路表示不具合
 - VLAN 削除後に show ipv6 route に経路が残る不具合を修正しました。
- VLAN 状態依存の不具合
 - disable 状態の VLAN が含まれると、他の VLAN も UP しない不具合を修正しました。
- トラフィック情報ガジェット表示不具合
 - ダッシュボードのトラフィック情報ガジェットが実際より少なく表示される不具合を修正しました。
- VLAN インターフェース削除時のリポート不具合
 - VLAN インターフェースに特定操作後に削除し、次の操作を行ったときにリポートすることがある不具合を修正しました。対象操作:
 - SNMPv1 トラップ送信
 - Web GUI の [詳細設定] → [Layer 3 機能] → [ルーティング] ページにアクセス
- その他軽微な不具合修正